

pomone

2012年 8月号 vol.10

会集・参知



夏真っ盛りを迎え、セミの鳴き声が響く日比谷公園。ここでも夏の風物詩である盆踊り大会が実施され、「丸の内音頭」を踊るのを存じでしょうか。この曲は東京で定番の「東京音頭」の原曲で、昭和七年に日比谷公園の盆踊り大会で発表されたもの。東京全体で歌い踊れるよう改訂された「東京音頭」とは歌詞も異なるので、是非参加して、聴いてみてください。

なお、企画展「東京―その復興の歴史―」では「丸の内音頭」が発表されたころの日比谷公園の写真をご覧いただけます。公園を散歩して当時の様子と比べながらお楽しみください。

※画像詳細は折り返し面「特別研究室ミニ通信」で紹介しています。

contents

図書フロア展示ピックアップ情報
日比谷カレッジ今月の講座・特別研究室ミニ通信
図書フロアのご案内

図書フロア

現在行っている展示内容をご案内します。興味深い本が発見できるかもしれません。

- 2F ORANGE ZONE**
オレンジゾーン - ビジネスとキャリアアップ -
■メイン展示 『図書館でビジネス情報を探す-EU編-』
■セクション展示 『UP DATE』
『データベース・ジャパンナレッジ』
- 2F PURPLE ZONE**
パープルゾーン - 千代田、まちと歴史 -
■メイン展示 『東京會館とその時代』
■セクション展示 『上昇する東京～昭和の記憶(「東京―その復興の歴史」展示関連本ピックアップ)』
『江戸切絵展示』『江戸名所写真』『暑い夏を涼しく過ごす』
- 3F GREEN ZONE**
グリーンゾーン - 現代に生きるための情報 -
■メイン展示 『大人の自由研究』
■セクション展示 『世界のミステリー「怪談」』
- 3F BLUE ZONE**
ブルーゾーン - 創造(アート・文学・ひと) -
■アート情報支援コーナー 『益子のクリエイターがつくる「本の空間」』
■メイン展示 『「ちよカル」ちよだカルチャーガイド AREA2:神田・神保町・秋葉原エリア』
■セクション展示 『1812⇄2012:ディケンズとロンドンの200年』
『LiteraryAward Part5.ブッカー賞/Part6.壺井繁治賞』

calendar

開館時間:平日10時～22時、土曜10時～19時、日祝10時～17時 □休館日

2012年 8月							2012年 9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23/30	24	25	26	27	28	29



access
都営地下鉄
●三田線
「内幸町」徒歩3分
東京メトロ
●千代田線 ●日比谷線
●丸の内線
「霞ヶ関」徒歩5分
JR「新橋」徒歩10分
駐車場:当施設に駐車場はございません。
※日比谷公園内『日比谷駐車場』をご利用ください。

千代田区立
日比谷図書文化館
Hibiya Library & Museum

■お問合せ先:日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4
TEL:代表 03-3502-3340
図書総合カウンター 03-3502-3343
<http://hibiyal.jp>

特別展示室 ■平成24年度文化財企画展

「東京―その復興の歴史」

今や、世界中からの人々や情報であふれかえるまち、東京。その歴史は、関東大震災や空襲などによる戦災からの復興の歴史でもありました。本展示では、写真パネルから私たちの暮らす東京のまちの歴史を振り返っていきます。

日時:7月17日(火)～9月2日(日)10:00～18:00(日・祝日は～17:00)
会場:1階特別展示室 入場無料

※担当学芸員による展示解説を下記日時にしています。予約不要です。展示室に直接お越しください。
7月26日(木)14:00～、8月5日(日)13:00～、8月26日(日)13:00～、8月30日(木)14:00～(所要時間30～40分程度)

関連講演会 ■

「占領期の東京―都市空間を写真から読む―」

GHQ占領下の東京の写真から、当時の東京の都市空間を読み解きます。

日時:8月5日(日)14:00～(13:30より受付) 会場:地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)
講師:佐藤 洋一(早稲田大学社会科学総合学術院教授) 定員:150名 参加料:200円

「震災と博物館(仮)」

被災資料の保護や修復に携わった経験から、博物館と震災の関わりをお話します。

日時:8月26日(日)14:00～16:00(13:30より受付)
会場:4階スタジオプラス(小ホール) 講師:橋場 万里子(リハレテノ多摩歴史ミュージアム)
定員:60名 参加料:200円

参加申込方法:文化財事務室宛に「8月〇日講座申込」と題して電話(03-3502-3348・平日9:00～17:00)またはEメール(rekimin@vesta.ocn.ne.jp)にて、お名前(ふりがな)、ご連絡先電話番号をご連絡ください。7月5日受付開始。

館内クイズラリー ぐるり写真めぐり

企画展にちなみ、写真に関する館内の蔵書や展示に触れる館内クイズラリー。正解された方に1階カフェおよび地下1階レストランで使える割引チケットを差し上げます。是非チャレンジください!

3階アート情報支援コーナーのご案内

益子のクリエイターがつくる「本の空間」(開催中～8月末)

栃木県芳賀郡益子町で活躍する陶芸、木工、染織、写真等幅広い分野の若手クリエイターたちによる「本を読む空間」の展示を行います。東京府立一中(現・都立日比谷高等学校)出身の陶芸家 濱田庄司の活動拠点であったことなど日比谷と益子のつながりを変え、益子焼の魅力を様々な角度から紹介します。(協力:益子町観光商工課 ほか)

期間中、地下1階レストラン「ライブラリーダイニング日比谷」では益子焼の器にてお飲み物・お料理を提供いたします。

■交流企画として益子町中央公民館にて当館の紹介展示が行われています。

図書フロア ブルーゾーン 展示ピックアップ情報

「あしながおじさん」誕生100年の色褪せない魅力(8月2日～9月19日)

日比谷シアタークリエで9月2日から19日まで上演されるミュージカル・ロマンス「タディ・ロング・レグズ～足ながおじさんより～」にちなみ、あしながおじさんの原作を始めとするアメリカ児童文学やミュージカル作品の原作、出演者のサイン入りパネルとお薦め書籍の案内等を展示します。(協力:東宝株式会社演劇部、あしなが育英会、アメリカヴァッサー大学)

エンタの街 日比谷打ち水月間に参加中

水を撒き、その気化熱を利用して気温を下げる日本の夏の知恵、打ち水。「エンタの街 日比谷打ち水月間」に当館も参加し、7月20日(金)～8月31日(金)の期間中17時前後に打ち水を行います。以下の9施設が街全体で「涼」を演出します。

シアタークリエ、帝国ホテル、東京宝塚劇場、日生劇場、日比谷シャンテ、日比谷公会堂、日比谷図書文化館、三井不動産、レム日比谷(五十音順・敬称略)



日比谷カレッジ

[2012年 8・9月の講座]

「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

8/2
(木)

ブックダイアログ 第2回～本から愛を考えよう～

『恋に溺れて女になる』を発行した山口路子氏を迎え、ピアフ、シャネル、ポーヴォール、与謝野晶子…激しい恋に生きた女性たちの恋愛哲学や、執筆の背景などここだけのお話を伺い、著者と交えた対話を展開します。
※可能であれば『恋に溺れて女になる』を事前にお読みになってご参加ください。

日時: 8月2日(木) 19:00～21:00(18:45受付開始) 会場:1階 ショップ&カフェ
出演: 山口 路子(作家)、西村 勇也(NPOミラック代表理事/ダイアログBar代表)
定員:30名 参加料:2300円(茶菓代込)

8/3
(金)

iPad で学ぶデータベース「ジャパンレッジ」検索セミナー 「知識探索データベースの有効活用法」

各種事典・辞典や「イミダス」「会社四季報」など、幅広い情報を網羅するデータベース「ジャパンレッジ」の特徴と操作方法を、インターネットの無料情報との比較やビジネスシーンでの活用アドバイスなどを交えて解説します。

日時:8月3日(金) 18:30～19:30(18:00より受付) 会場:2階 図書フロア・カウンター前
講師:山本 京子(株式会社ネットアドバンス) 定員:10名 参加無料

8/6
(月)ほか

追悼 新藤兼人監督を偲ぶ映画祭

今年5月29日、享年100歳で亡くなられた広島県出身の新藤兼人監督の偉大な功績を偲び、監督が60年以上にわたり作品を通して描き続けてきた「ヒロシマ」をメインテーマに、映画上映を行います。連動企画として写真展も開催します。

8月6日(月)・8日(水)		8月7日(火)	
10:30～ 「一枚のハガキ」(114分)			
14:00～	※「一枚のハガキ」(114分)	14:00～	※「ある映画監督の生涯 溝口健二の記録」(150分)
17:00～	※「原爆の子」(100分)		
19:00～	※「裸の島」(90分) ★8日のみ佐藤 忠男講演会	19:00～	※「午後の遺言状」(112分)

★印8月8日(水) 19:00の回は、映画評論家 佐藤忠男氏による「新藤兼人と映画」と題した講演会(60分)を実施し、終了後20:30より「裸の島」を上映します(この回のみ前売1,500円・当日2,000円)。
※印の回は立花珠樹氏(共同通信社編集委員、「新藤兼人 私の十本」著者)による映画解説を行います。

会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
定員: 各回200名
参加料: 各回前売1,000円・当日1,500円
※お申し込み時に、希望日時と作品名、ご住所をお伝えください。



「一枚のハガキ」より

連動企画写真展『1945、ヒロシマから現代の子どもたちへ』
広島平和記念資料館から提供いただいた広島原爆被害の写真、映画「原爆の子」のスケッチ写真などを展示します。

期間:2012年8月1日(水)～9日(木) 10:00～22:00(土曜～19:00、日曜～17:00)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール) 入場無料

参加申込:電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiya.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

8/7
(火)

『環境白書』循環型社会白書・生物多様性白書 要点解説とQ&A特別セミナー

白書の最新版を担当者が直接解説するセミナー第1回。東日本大震災からの復興・復興と持続可能な地域づくりに向けた取組みについて、先日開催されたリオ+20のテーマにも関連する「環境白書」について解説します。(主催:日本計画研究所)

日時:8月7日(火) 14:00～16:00(13:40より受付) 会場:4階 セミナールームA
講師:永島 徹也(環境省 廃棄物・リサイクル対策部 循環型社会推進室長)
定員:24名 参加料:3000円

8/11
(土)

「自分と世界をデザインする力」～システムデザインマネジメント学の挑戦～

複雑で多様な問題を抱える現代において、システム思考・デザイン思考・マネジメント思考をバランスよく活用し、問題解決や新たな創造に取り組むことが必要です。問題を俯瞰的に捉えて全体統合的に世界をリ・デザインするイノベーターとなるためのアプローチを共に考えていきます。(主催:NPO法人世界連邦21世紀フォーラム)

日時:8月11日(土) 14:00～16:30(13:30より受付) 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
講師:富田 欣和(慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究所非常勤講師)
定員:60名 参加料:3000円

8/23
(木)

オリンピックイヤー特別企画 オリンピックの金メダリストに学ぶ! (全3回) 第3回「水泳人生」

競泳史上最年少14歳で金メダリストとなり「いままで生きてきたなかで一番しあわせです」という言葉を残した岩崎恭子さんに、水泳との出会い、金メダリストとなってからの葛藤、子育てや児童水泳指導を通じて伝えたいことなどを伺います。家族のあり方や夢を持って努力することの大切さを教えてくれるでしょう。(主催:財団法人上廣倫理財団)

日時:8月23日(木) 18:30～20:30(18:00より受付)
会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
出演:岩崎恭子(ワイルドセブン五輪競泳 金メダリスト)、吉井妙子(スポーツジャーナリスト)
定員:200名 参加料:500円(千代田区民は無料)



8/27
(月)

江戸歴史講座 第11回 錦絵にみる風説と怪異・妖怪

幕末から明治にかけて、錦絵や摺物などに様々な怪異や妖怪が登場します。なかでも異形のモノ(予言獣)にまつわるうわさは広く知られています。国立歴史民俗博物館が有する約900点におよぶ怪談・妖怪コレクションの中でも予言獣が描かれた錦絵・摺物を中心に、怪異・妖怪文化を詳細に解説します。

日時:8月27日(月) 19:00～20:30(18:30より受付)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
講師:常光 徹(国立歴史民俗博物館 副館長)
定員:60名 参加料:1000円(区民500円)



「備前国平戸において姥魚竜宮よりお使いなり」(江戸時代)国立歴史民俗博物館蔵

▶ナイトセミナー～本当は教えたくない私の発掘本～ 定期開催中

日時:毎週木曜日18:30～20:00 会場:4階 特別研究室 定員:10名(先着順) 参加無料
※お問合せ&申込は特別研究室まで

9/12
(月)ほか

ビジネスマンのためのイノベティブ・デザイン思考法(全6回)

自由な発想で解決策を創造するデザイン思考、精緻に解の検証を行うシステム思考、俯瞰的な問題点のとりえ、共感を得るプロトタイプング等、ビジネスにおいてイノベティブな解決策を創造する手法の基礎を実践的に学びます。(主催:イノベティブデザインLLC)

日時:第1回9月12日(水)『イノベティブ・デザインの最前線』
第2回9月26日(水)『アイデア発想と収束の技法』
第3回10月10日(水)『ものごとをシステムで捉える』
第4回10月24日(水)『ユーザー中心でデザインする』
第5回11月7日(水)『解決策の選択と評価』
第6回11月21日(水)『共感プロトタイプング』
各回とも19:00～21:00

会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
講師:慶應義塾大学システムデザインマネジメント研究科教員
定員:60名 参加料:20,000円(6回分 事前振込)



9/21
(金)

リーガル・セミナー 遺言書の効果的な書き方

自分の遺言書を自分で書くための法律講座。弁護士の手で実際に書いていただきながら、せっかく書いた遺言書を無効にしないための相続にまつわる法律についても学ぶ、ワークショップ形式の講座です。作成した遺言書サンプルを持ち帰って、ご家族にアドバイスしたり話し合ったりできるようになります。

日時:9月21日(金) 19:00～20:00(18:30より受付)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール) 講師:堀合 辰夫(弁護士)
定員:60名 参加料:1500円(千代田区民1000円) ※筆記用具をご持参ください。

9/23
(日)

新しい図書館学 第3回 ビッグイシュー日本の佐野未来さんと考えよう! 図書館にできること

ホームレス状態の方に仕事を作り出し、自立を応援する雑誌「ビッグイシュー」の方を講師に迎えます。市民の自立を支援する情報機関である図書館として、ホームレス問題に対し、排除や無視ではなく、何かできることはないのか、参加者全員で考えます。

日時:9月23日(日) 13:30～16:00(13:00より受付)
会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
講師:佐野 未来(ビッグイシュー日本東京事務所マネージャー)
定員:60名 参加料:一般2000円、学生1000円(学生証をお持ちください。)



特別研究室 ミニ通信

ヴィクトリア女王のダイヤモンド・ジュビリー 『THE QUEEN'S LONDON』 (Cassell and Company, Limited 1897年) 4階特別研究室蔵

現在イギリスでは、エリザベス女王の在位60周年が盛大にお祝いされています。イギリス史上初めて60年の在位を祝ったのが、ヴィクトリア女王でした。本書には、1897年にヴィクトリア女王が帝国全土から集まった軍隊を連れて盛大なパレードを催した様子と、ロンドンの名所の写真がたくさん収められています。

7月27日～9月21日

企画展示「内田嘉吉が探し求めた19世紀大英帝国覇権のカギ」
内田嘉吉文庫から、19世紀イギリス繁栄のカギにせまる様々な本をピックアップして展示します。

「内田嘉吉が探し求めた19世紀大英帝国覇権のカギ」展示解説セミナー
特別研究室ナビゲーターが、展示中の本について4回に分けて解説します。

日時:8月4日(土) 第1回 ヴィクトリア女王 8月25日(土) 第2回 ハクルート叢書
9月8日(土) 第3回 戦艦ネメシス 9月15日(土) 第4回 ジェームズ・ブルック
※いずれの回も14:00～15:00 定員:10名(先着順) 参加料:500円